

デルタ電子製ハイブリッド蓄電システム 配線に関して

※施工マニュアルに記載されている内容はデルタ電子が
販売している全負荷、特定負荷盤であり内容が異なります。
**必ず各施工・保守マニュアル、及び本資料をご確認頂き、
配線工事を行ってください。**

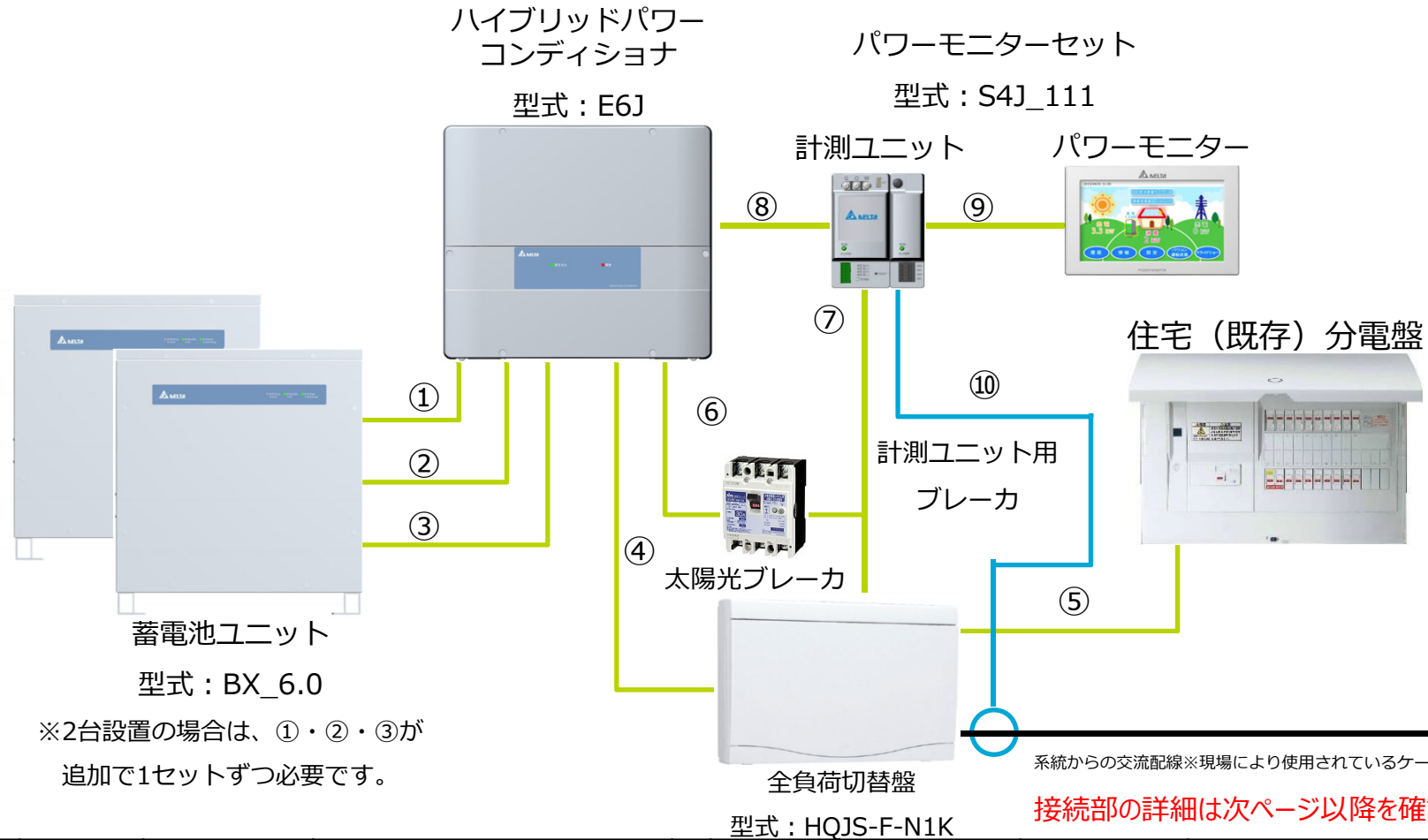
2019年7月
技術部 BOS技術課

 Q CELLS

Engineered in Germany

HQJT19032D

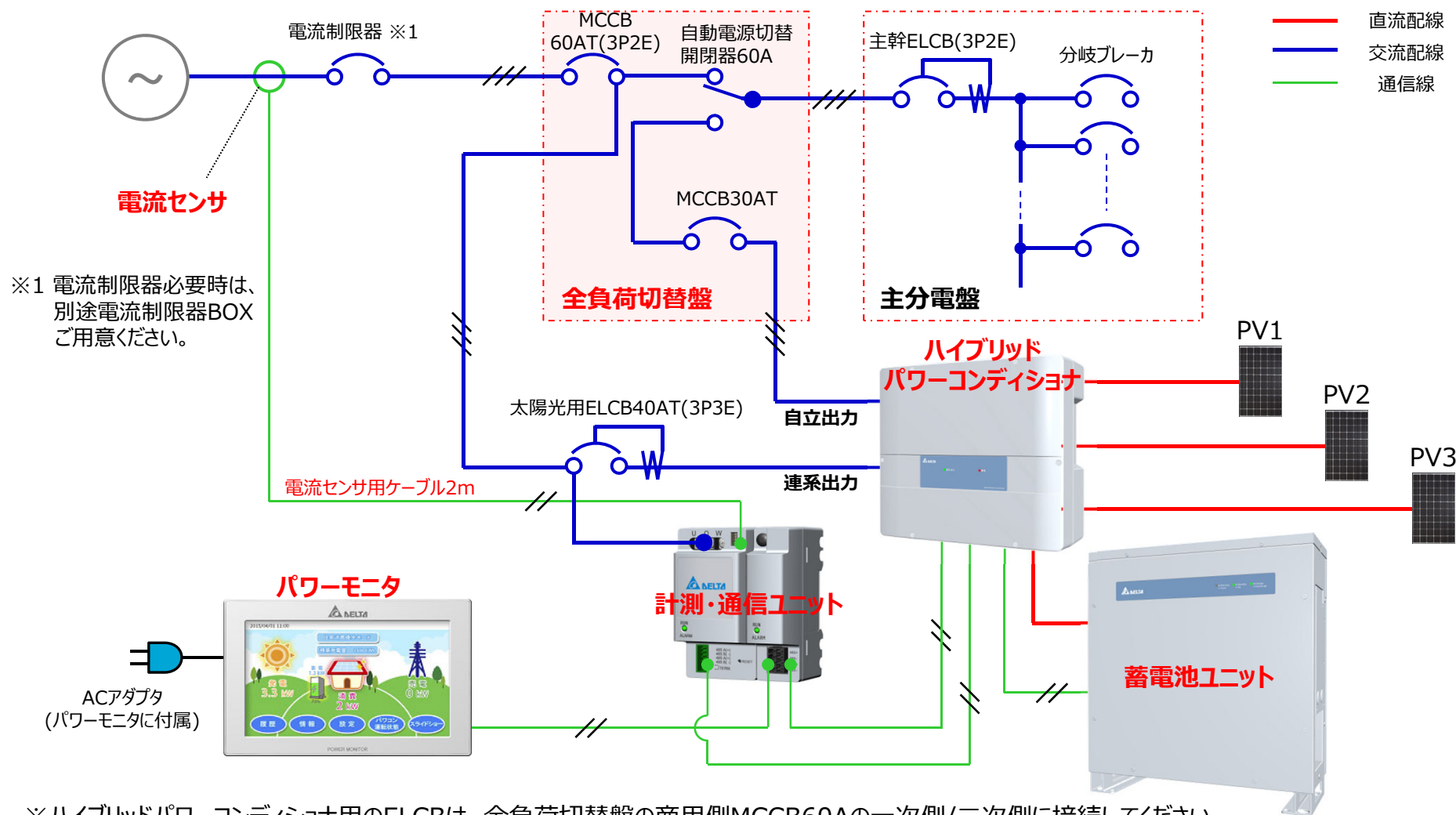
デルタ電子ハイブリッド蓄電池 必要ケーブル



品名	入手方法	仕様	品名	入手方法	仕様
① 電源線	現地手配	CV 8mm ² または14mm ²	⑥ 電源線	現地手配	CV 8mm ²
② アース線	現地手配	IV5.5mm ²	⑦ 電圧検知線 ※太陽光ブレーカ1次側に接続	現地手配	VCTF 1.25mm ² ×3芯
③ 通信線	現地手配	LANケーブル ストレートCAT5以上	⑧ 通信線	現地手配	FCPEV-NC 0.65mm×2芯 2本
④ 電源線	現地手配	CV 8mm ² または14mm ²	⑨ 通信線	現地手配	FCPEV-NC 0.65mm×2芯
⑤ 電源線	現地手配	CV 8mm ² または14mm ²	⑩ 電流センサーケーブル+CTセンサ	同梱品	長さ2m 同梱φ16 別売φ24

電流センサーケーブルは5,10,15,30mがオプションで購入可能。

システム構成① 契約ブレーカが全負荷切替盤の一次側にある場合



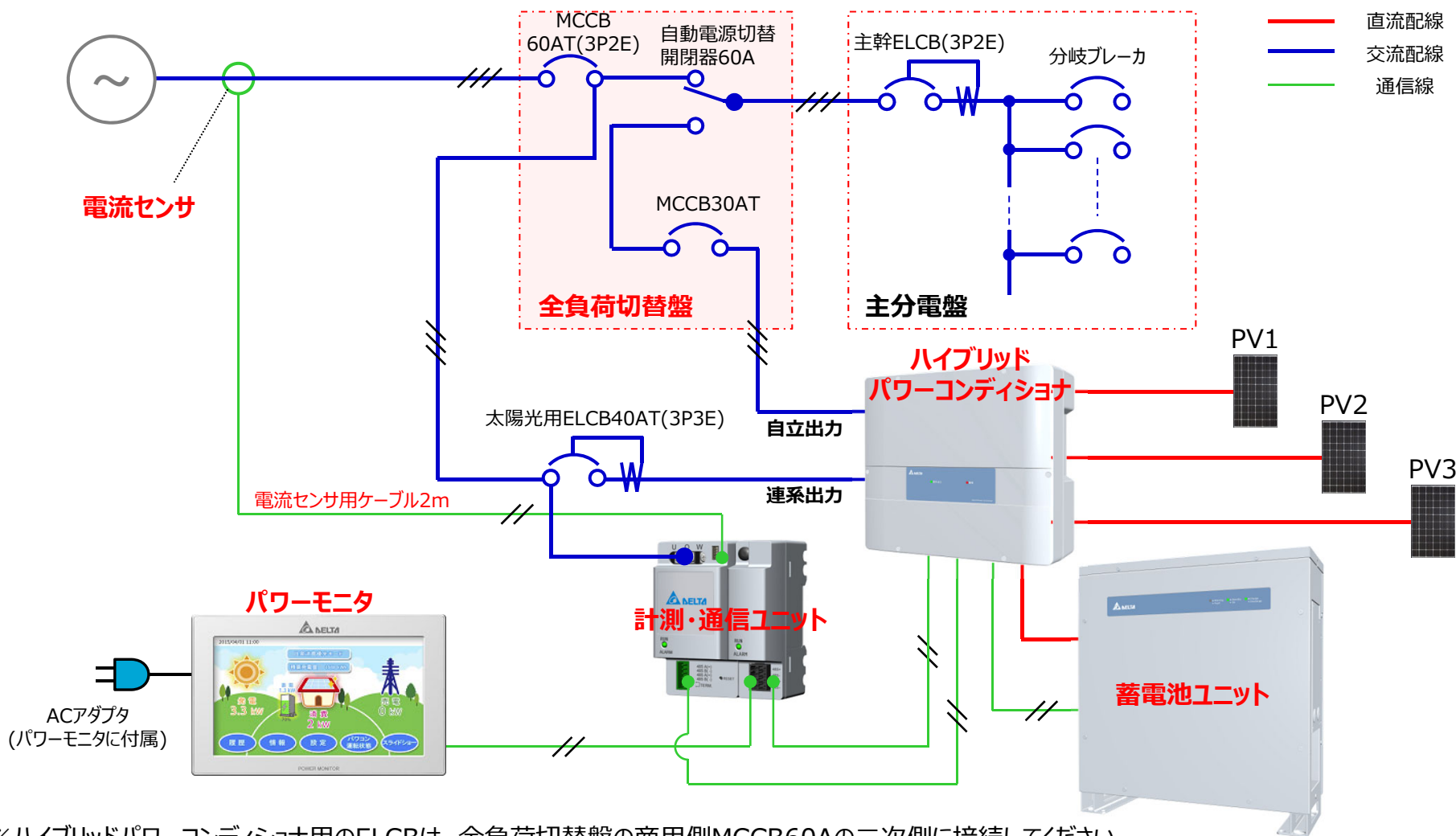
※ハイブリッドパワーコンディショナ用のELCBは、全負荷切替盤の商用側MCCB60Aの一次側/二次側に接続してください。

※内線規程に従って配線/結線工事を行ってください。

※赤字の機器は弊社供給範囲を表します。太陽光用ELCBおよび電圧検知用MCCBは弊社供給範囲外となります。

※全負荷切替盤のMCCB定格電流60A > 主分電盤の主幹ELCB定格電流 となる場合は、スマート契約(東京電力)にして頂くか、全負荷切替盤の商用側に主分電盤の主幹ELCBと同じ定格電流のMCCBを設置されることを推奨します(弊社供給範囲外)。

システム構成② 契約ブレーカが全負荷切替盤のMCCBとなる場合



※ハイブリッドパワーコンディショナ用のELCBは、全負荷切替盤の商用側MCCB60Aの二次側に接続してください。

※内線規程に従って配線/結線工事を行ってください。

※赤字の機器は弊社供給範囲を表します。太陽光用ELCBおよび電圧検知用MCCBは弊社供給範囲外となります。

※全負荷切替盤のMCCB定格電流60A > 主分電盤の主幹ELCB定格電流 となる場合は、スマート契約(東京電力)にして頂くか、全負荷切替盤の商用側に主分電盤の主幹ELCBと同じ定格電流のMCCBを設置されることを推奨します(弊社供給範囲外)。

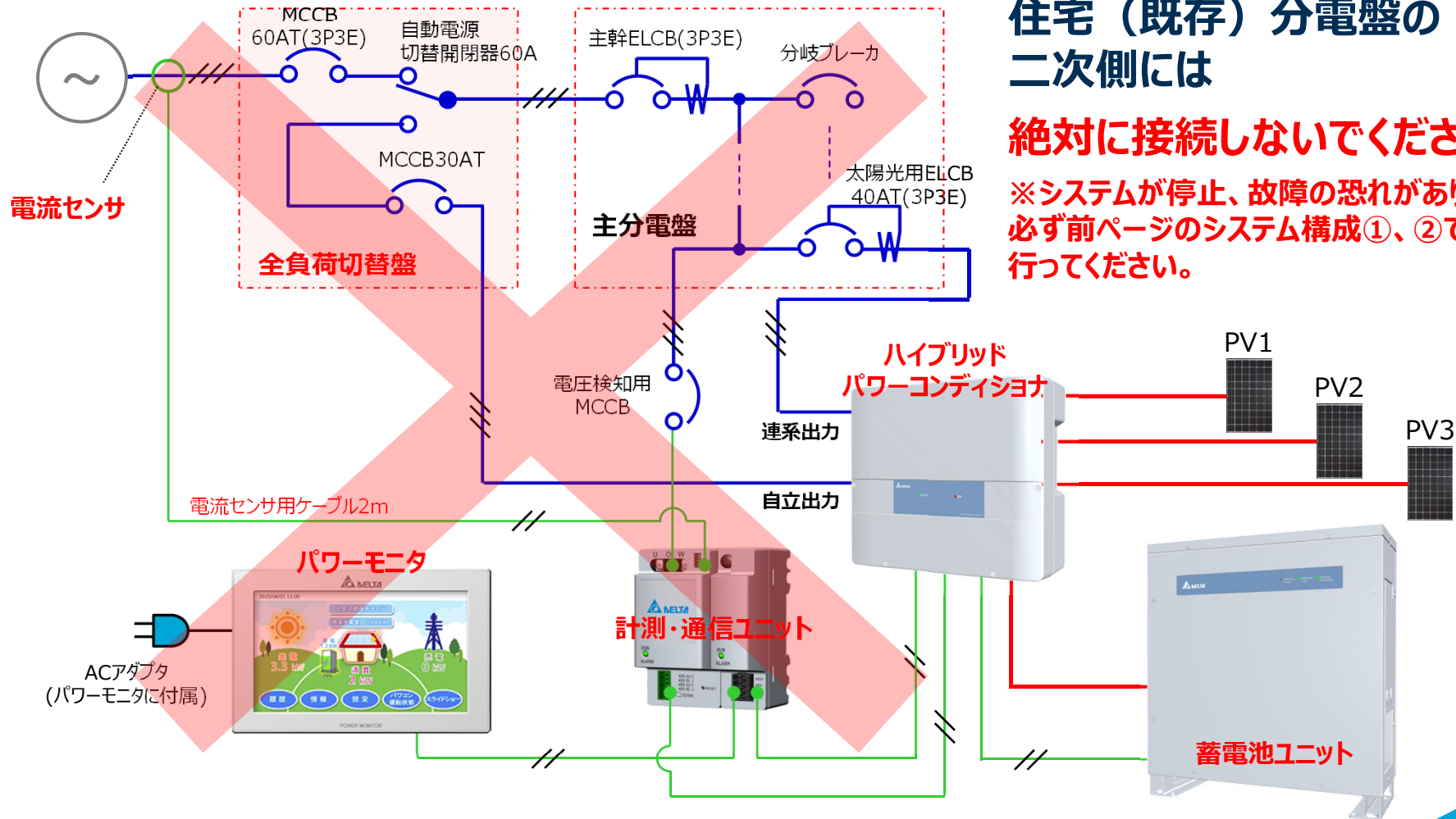
システム構成 接続不可例

- 直流配線
- 交流配線
- 通信線

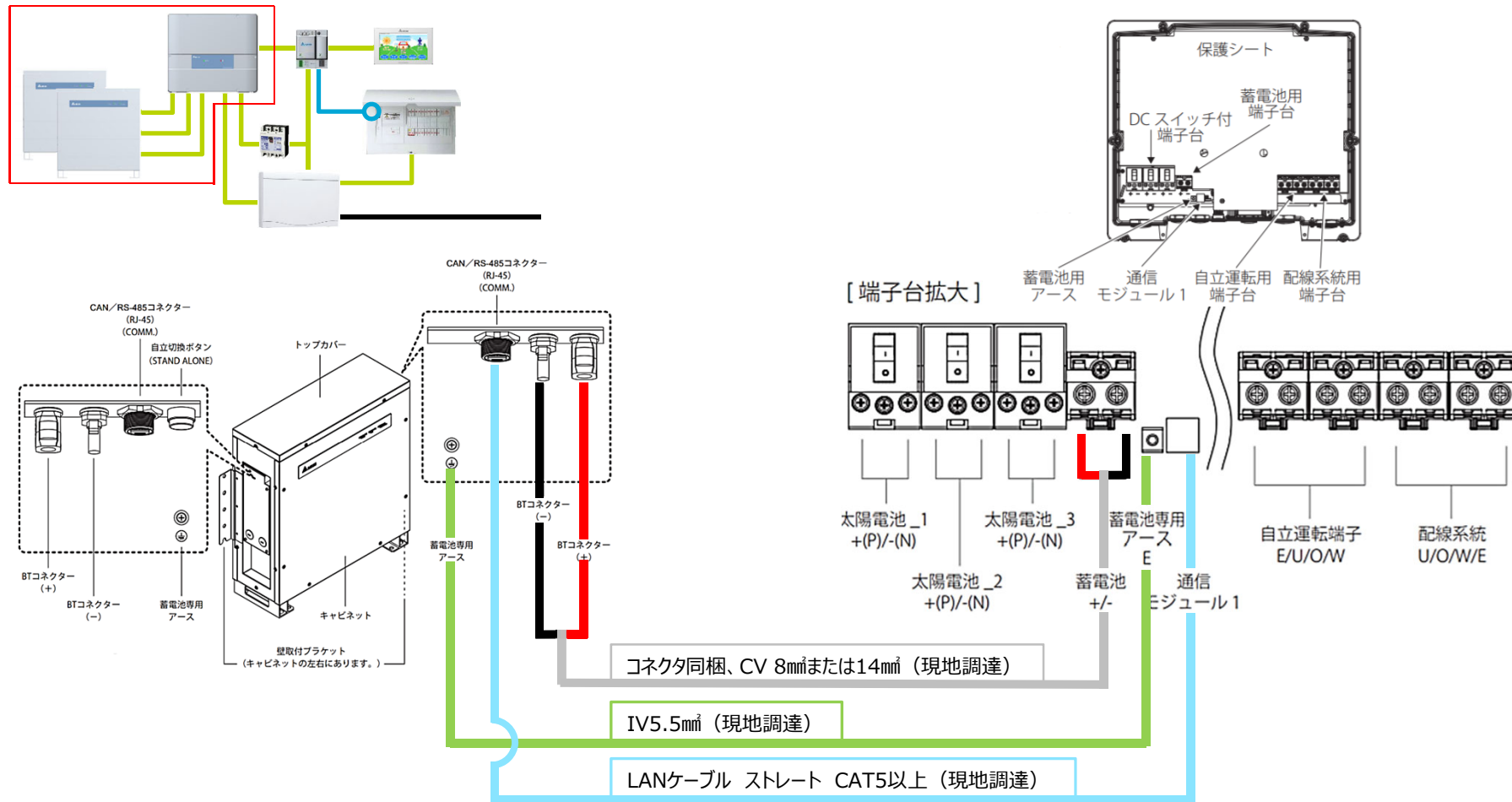
太陽光ブレーカは住宅（既存）分電盤の二次側には

絶対に接続しないでください。

※システムが停止、故障の恐れがあります
必ず前ページのシステム構成①、②で配線を行ってください。

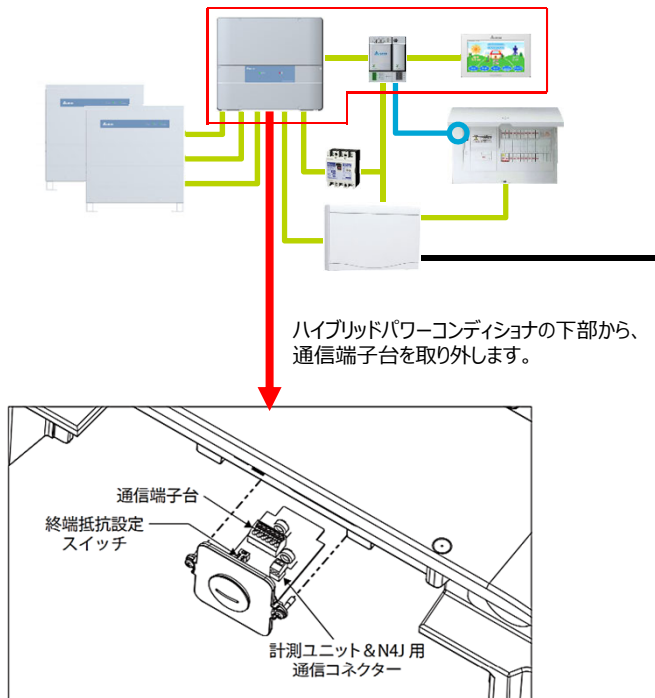


各機器の接続 パワーコンディショナ～蓄電池ユニット



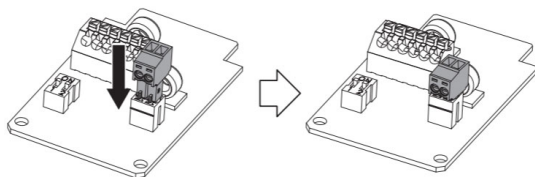
施工・保守マニュアル (蓄電池ユニット 型式 : BX_6.0) 及び、
 施工・保守マニュアル (ハイブリッドパワーコンディショナ型式 : E6J) も併せてご確認をお願いいたします。

各機器の接続 パワーコンディショナ～計測ユニット+N4J～パワーモータ



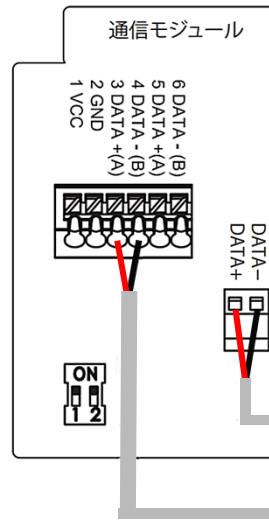
ハイブリッドパワーコンディショナの下部から、通信端子台を取り外します。

- ・通信モジュールは、2本のビスを外すと取り出せます。
- ※通信モジュールを外すときは、直流開閉器と太陽光発電用ブレーカ、運転切替スイッチを切ってから行ってください。



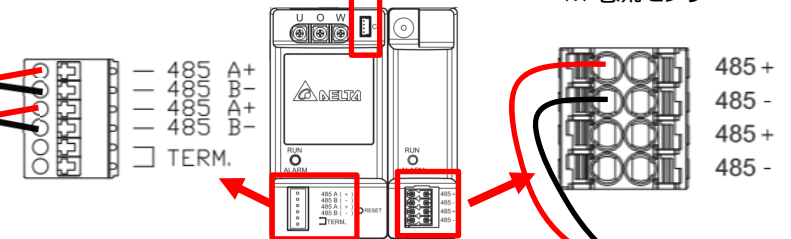
- ・計測ユニット用通信コネクタを通信モジュール上のコネクタへカチッと音がするまで挿し込みます。
- ・通信モジュール上のDIPスイッチの両方がON（終端ON）になっていることを確認します。

ハイブリッドパワーコンディショナ
※通信モジュール



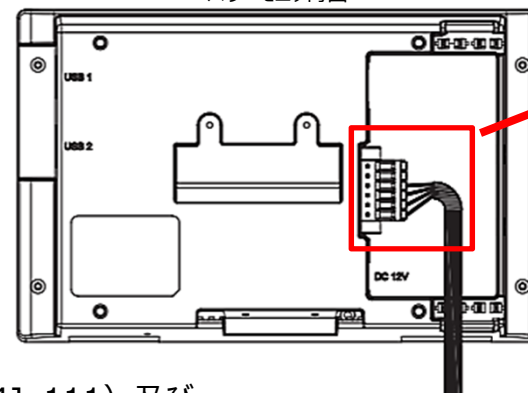
計測ユニット+N4J

全負荷切替盤へ
※電流センサ



それぞれFCPEV-NC 0.65mm×2芯（現地調達）が必要です。

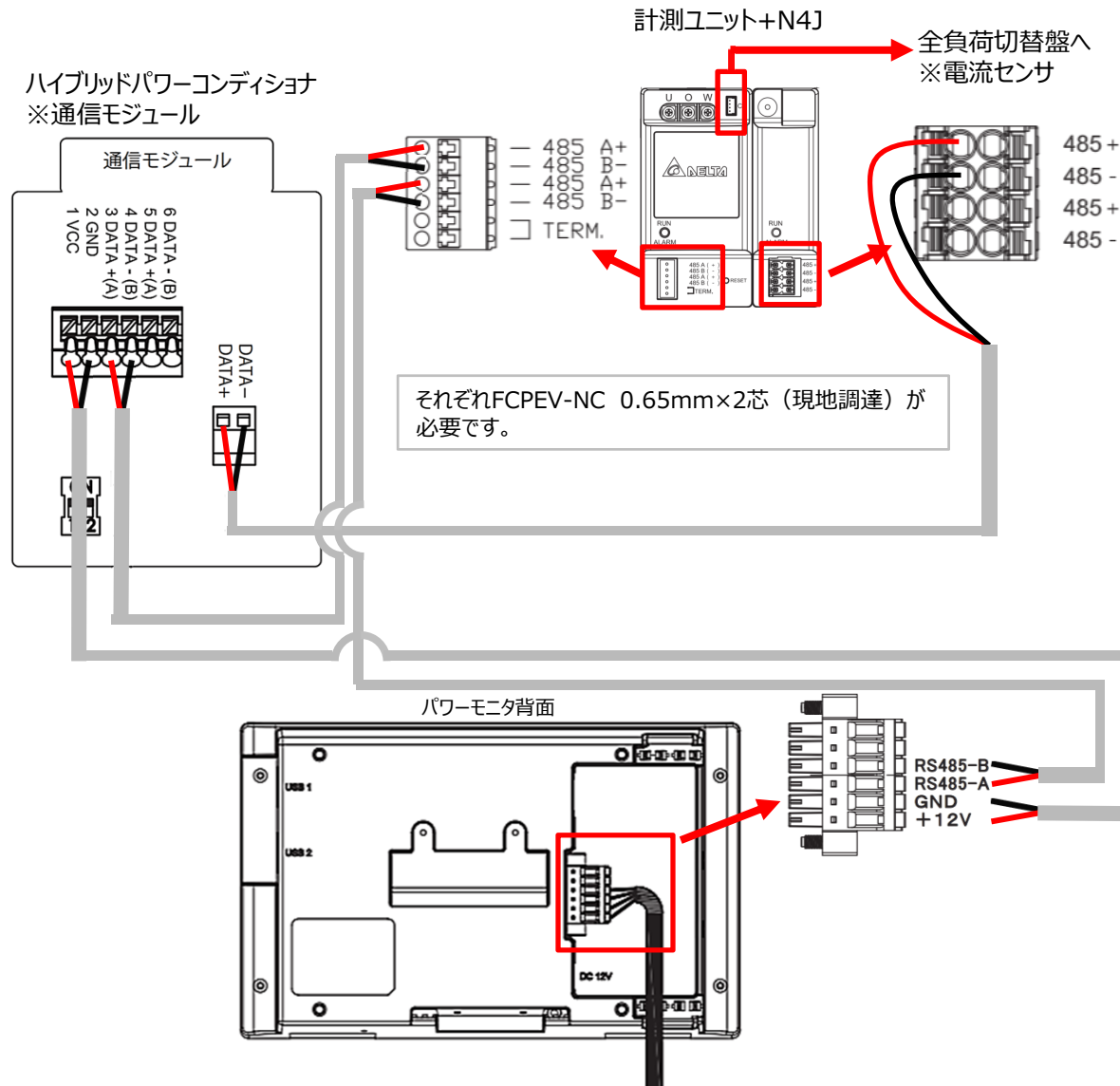
パワーモータ背面



※パワーモータの電源をパワコンから取る場合は、次ページ参照

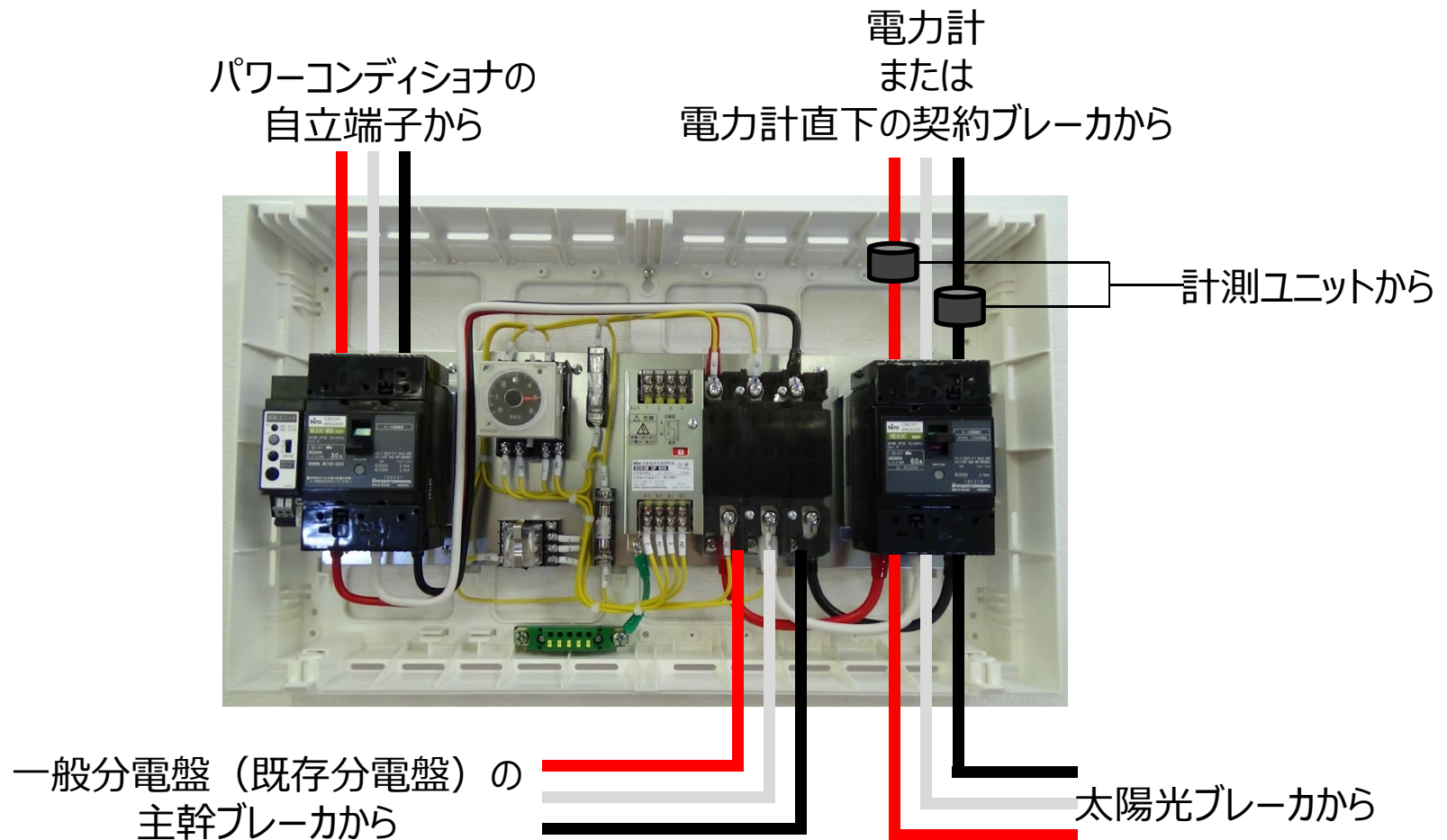
施工・保守マニュアル（パワーモータ（蓄電システム専用）セット 型式：S4J_111）及び、
施工・保守マニュアル（ハイブリッドパワーコンディショナ型式：E6J）も併せてご確認お願いいたします。

各機器の接続 パワーモニタの電源をパソコンから配線する場合



※機器が故障する為、ACアダプタと同時に使用しないでください。

各機器の接続 全負荷切替盤からの各種配線



各機器の接続 パワーコンディショナ～計測ユニット+N4J～全負荷切替盤

